報道発表資料

2013 年 12 月 19 日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、クラウド、高速開発で利用が加速する
「ASTERIA WARP」の技術解説を電子書籍化

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下、インフォテリア）は、EAI/ESB(※1)製品の国内市場において 7 年連続シェア No.1(※2)製品であるデータ連携ミドルウェア「ASTERIA WARP (アステリア ワープ)」の利用方法を解説した電子書籍「ASTERIA WARP 基礎と実践」を執筆・監修し、Amazon Kindle ストア、Apple iBook、楽天 kobo にて 12 月 20 日から順次発売開始されることを発表します。

ASTERIA は、新旧フォーマットの異なる社内外システムのデータや各種データベース、CSV や Excel と行った汎用的なフォーマットのデータ等を、プログラミングなしで相互連携できるデータ連携ミドルウェアです。最近では、クラウド上のシステムとの連携や、ビッグデータを扱うためのミドルウェアとしての利用が増加しています。本製品は、4,000 社以上で採用（2013 年 10 月末現在）されており、EAI/ESB 製品の国内市場において 47.1%のシェアを獲得している、データ連携ミドルウェアのデファクトスタンダードです。
→http://www.infoteria.com/jp/warp/

「ASTERIA WARP 基礎と実践」は、ASTERIA の開発責任者、技術研修責任者、プロダクトマネージャが執筆を担当し、プログラミング経験の少ないエンジニアから自社開発を行っている企業のシステム部門の開発リーダーまでを対象とした解説書です。本書では、ASTERIA WARP のサンプルファイルを使い実践を踏まえた操作を行うため、基礎から実践までを短期間に学習することができます。さらに、電子書籍として提供することで、時間や場所に拘束されず自分のペースで学習できるスタイルを提供いたします。
本書は、Amazon Kindle を始め Apple iBook、楽天 kobo といった様々なメディアに対応し、各ストアにて順次発売されます。また、紙媒体の書籍としても提供予定です。
詳しくはこちらから　http://www.infoteria.com/jp/warp/book/

インフォテリアは、今後も変化を続ける企業情報技術ニーズを先取りし、「つなぐエキスパート」として、企業活動の革新に貢献してまいります。

■インフォテリア株式会社について

1998 年に国内初の XML 専業ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。

主力製品の「ASTERIA」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 4,000 社以上（2013 年 10 月末現在）の企業に導入されています。

また、デジタル文書を、クラウド経由で iPhone/iPad/Android/Windows 8 などのスマートフォン、タブレットに配信するサービス「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料など、あらゆる業務文書をタブレットで持ち歩くツールのスタンダードとして多くの先進企業や公共機関で採用されています。

→ http://www.infoteria.com/

※ 本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

※ 「ASTERIA WARP 基礎と実践」の発行元は、株式会社インプレスR&Dです。

※1 企業データ連携：Enterprise Application Integration / Enterprise Service Bus

※2 テクノ・システム・リサーチ「2013 ソフトウェアマーケティング総覧　EAI/ESB 市場編」

■本リリースに関するお問い合わせ先

インフォテリア株式会社　広報担当：嶋　かおる

TEL:03-5718-1297　FAX:03-5718-1261

E-mail: press@infoteria.com

■ 本プレスリリースの掲載 URL

http://www.infoteria.com/jp/news/press/2013/12/19_01.php